

令和4年度前学期実施分「授業改善のためのアンケート」集計結果

I 講義・演習科目

質問・回答（特に記載がない場合は 5:強くそう思う, 4:そう思う, 3:どちらとも言えない, 2:そう思わない, 1:全くそう思わない） ◇受講した授業科目に関して、質問1～5は授業全体及び教員について、質問6～10は自分自身についての評価項目となります。	前学期前半科目					前学期後半科目					前学期科目					サマセッション科目				
	専門		一般			専門		一般			専門		一般			専門		一般		
	建築	総合	化学	総合	共基	建築	総合	化学	総合	共基	建築	総合	化学	総合	共基	建築	総合	化学	総合	共基
Q1 授業はシラバスに沿って行われましたか。	—	—	—	4.4	4.4	—	—	—	4.4	4.4	4.3	4.3	—	4.2	4.2	—	4.5	—	—	—
Q2 話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	—	—	—	4.1	4.1	—	—	—	4.1	4.1	4.2	4.2	—	4.1	4.1	—	4.6	—	—	—
Q3 講義動画・資料は、適切でしたか。	—	—	—	4.2	4.2	—	—	—	4.2	4.2	4.2	4.1	—	4.2	4.2	—	4.4	—	—	—
Q4 授業時間（オンタイム）外の学修（内容、方法等）について、担当教員から具体的（シラバスに明記を含む）に示されましたか。	—	—	—	4.1	4.1	—	—	—	4.1	4.1	4.0	4.0	—	4.0	4.0	—	4.2	—	—	—
Q5 課題（レポート、小テスト等）に対し、担当教員から学生へのフィードバック（評価や講評等の開示）はありましたか。	—	—	—	4.2	4.2	—	—	—	4.2	4.2	3.9	4.0	—	4.2	4.2	—	4.6	—	—	—
Q6 あなたにとって授業は全体として満足できるものでしたか。	—	—	—	4.1	4.1	—	—	—	4.0	4.0	4.1	4.0	—	3.9	3.9	—	4.6	—	—	—
Q7 この授業科目を1週（回）受けるに当たり、授業時間（オンタイム）外で学修（予習、復習、課題等）にどのくらい取り組みましたか。 回答 5:3時間以上, 4:2～3時間, 3:1～2時間, 2:1時間未満, 1:取り組んでいない	—	—	—	2.9	2.9	—	—	—	2.9	2.9	2.9	2.7	—	2.6	2.6	—	2.8	—	—	—
Q8 この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか（複数回答可）。 回答 5:文献資料を閲覧・借りた, 4:予習・復習をした, 3:レファレンスサービスを利用した, 2:相互利用(他学部・他大学からの取り寄せ)を利用した, 1:全く利用していない	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
Q9 この授業科目に関し、授業時間（オンタイム）外に、担当教員に対し質問等を行いましたか。	—	—	—	2.7	2.7	—	—	—	2.7	2.7	2.5	2.6	—	2.5	2.5	—	3.1	—	—	—
Q10 この授業科目に関し、授業時間（オンタイム）外に、学生間で共に学修しましたか。	—	—	—	3.5	3.5	—	—	—	3.5	3.5	3.4	3.2	—	3.3	3.3	—	3.1	—	—	—

II 実験・実習科目

Q1 授業はシラバスに沿って行われましたか。	—	5.0	—	—	—	—	4.7	—	—	—	4.4	4.2	—	4.6	4.6	—	—	—	—	—
Q2 話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	—	5.0	—	—	—	—	4.7	—	—	—	4.3	4.1	—	4.2	4.2	—	—	—	—	—
Q3 講義動画・資料は、適切でしたか。	—	5.0	—	—	—	—	4.3	—	—	—	4.2	4.0	—	4.3	4.3	—	—	—	—	—
Q4 授業時間（オンタイム）外の学修（内容、方法等）について、担当教員から具体的（シラバスに明記を含む）に示されましたか。	—	4.0	—	—	—	—	4.3	—	—	—	4.2	3.9	—	4.1	4.1	—	—	—	—	—
Q5 課題（レポート、小テスト等）に対し、担当教員から学生へのフィードバック（評価や講評等の開示）はありましたか。	—	5.0	—	—	—	—	3.0	—	—	—	4.2	4.0	—	4.2	4.2	—	—	—	—	—
Q6 あなたにとって授業は全体として満足できるものでしたか。	—	5.0	—	—	—	—	4.7	—	—	—	4.1	4.0	—	4.0	4.0	—	—	—	—	—
Q7 この授業科目を1週（回）受けるに当たり、授業時間（オンタイム）外で学修（予習、復習、課題等）にどのくらい取り組みましたか。 回答 5:3時間以上, 4:2～3時間, 3:1～2時間, 2:1時間未満, 1:取り組んでいない	—	4.0	—	—	—	—	4.7	—	—	—	4.3	4.1	—	3.8	3.8	—	—	—	—	—
Q8 この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか（複数回答可）。 回答 5:文献資料を閲覧・借りた, 4:予習・復習をした, 3:レファレンスサービスを利用した, 2:相互利用(他学部・他大学からの取り寄せ)を利用した, 1:全く利用していない	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
Q9 この授業科目に関し、授業時間（オンタイム）外に、担当教員に対し質問等を行いましたか。	—	5.0	—	—	—	—	2.3	—	—	—	3.1	3.0	—	2.6	2.6	—	—	—	—	—
Q10 この授業科目に関し、授業時間（オンタイム）外に、学生間で共に学修しましたか。	—	5.0	—	—	—	—	4.7	—	—	—	3.8	3.5	—	3.8	3.8	—	—	—	—	—

※1 表の数字は学生が評価した各選択肢の平均値。ただし、Q8については、質問の性格上（図書館の利用状況についてのため）、平均化の処理をしていません。

※2 「I 講義・演習科目」及び「II 実験・実習科目」の質問内容は同一です。

※3 「—」の表記は、該当科目がないことを意味します。

※4 各履修期及び授業区分において、延べ回答者数が5名未満の場合は、集計結果を公表していません。

## 令和4年度前学期実施分「授業改善のためのアンケート」集計結果の分析・コメント

### 1 建築・生活デザイン学科

原則として、対面での実施となった専門教育科目の授業に対する集計結果となるが、講義・演習科目及び実験・実習科目においても、Q7を除いていずれの項目で昨年度より高い数値を示している。対面と言うことで（オンライン時と比べて）コミュニケーションの幅や内実が広がった結果と思われる。Q7については昨年度と同数値だが、対面授業実施に伴う通学時間の増加などを加味すると前向きな数値と評価できる。

今後も良好な結果が継続できるよう、授業改善に取り組んでいきたい。

### 3 短大一般教育

#### 【講義・演習科目】

受講生は、授業に関してQ1からQ5までは4点台と概ね満足していると見ることができる。また、3点台のQ10については、4点台に到達するように改善を図る必要がある。昨年と比べて対面授業にほぼ戻ってきているので、学生間での授業時間外で学修をする機会が増えてきていると思われる。そこで、共に学修する機会を増やすような何らかの対策を検討すべきである。2点台であるQ7及びQ9は、学生の予習、復習の時間及び質問を増やすには、教員側が自宅学習の課題等の工夫をすることや、教員と学生との質問や学修ができるプラットフォーム（オンライン等）を考えていくことで改善すると思われる。

#### 【実験・実習科目】

おおむね学生は実験・実習に関してQ1からQ6までは満足していると見ることができる。3点台のQ7は学生の予習・復習のレポート等のフィードバックにもう少し手を加えることで4点台に改善できると思われる。2点台のQ9は、対面での実験・実習においても授業時間外に教員と学生間で質問ができるプラットフォームを構築すれば3点台に改善する方向に行くと思われる。

### 2 ものづくり・サイエンス総合学科

#### 【講義・演習科目】

Q1～Q6は、4以上であり、授業は満足できるものになってきていると考えられる。しかし、オンライン授業が多かった昨年度前期と比べて、授業時間外における学習時間が減っている。オンデマンド教材を予習や復習に活用するなどの工夫が求められる。学生間で共に学ぶ時間が増加しており、授業形態が原則対面授業になった為と考えられる。

#### 【実験・実習科目】

Q1～Q6は、昨年度前期と比べてほとんどが高いポイントを示している。実験・実習科目は対面授業として行う方が効果が高い事が確認された。教員への質問回数も多く授業で増加しているが、一部の科目でポイントが低い。教員への質問等を容易にする統一した環境・仕組み作りを検討する必要があると考えられる。